

感染対策情報

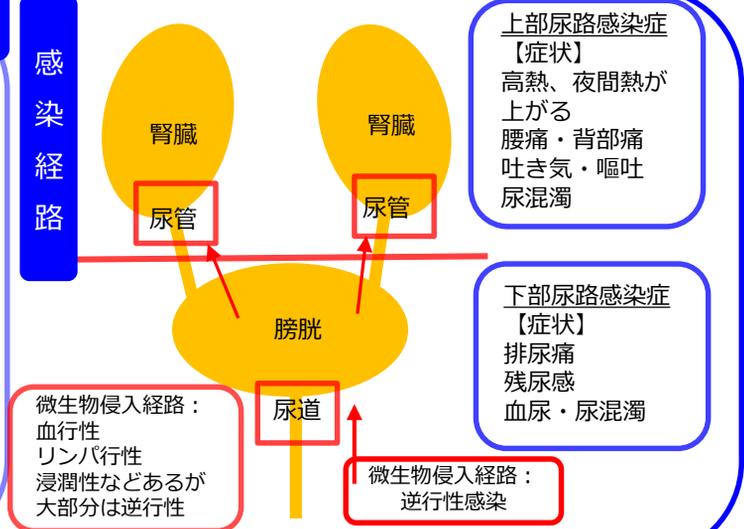
今回は、尿路感染（UTI）＋尿道留置カテーテル関連感染（CA-UTI）に対する感染対策POINTについてのお話になります。

UTI

感染対策POINT

- 検体採取時の介助や検体を取り扱う場合には、標準予防策の考え方からマスク・手袋（※必要時、ゴーグル・エプロン）など防護具を着用しましょう。
- 防護具の着脱前後には必ず手指衛生を行いましょ。

感染経路



CA-UTI

感染対策POINT

- 尿を取り扱う場合には標準予防策の考え方からマスク・手袋（※必要時、ゴーグル・エプロン）など防護具を着用しましょう。※手指衛生を忘れずに！
- 感染経路を理解し、バルンカテーテル取り扱い時には十分注意する。
- 蓄尿バッグは膀胱より低い位置に。正常な尿流を保ちましょう。
- 蓄尿バッグから排液させる際には排液口が蓄尿瓶に触れないよう注意しましょう。
- 蓄尿バッグ排液口は床に触れないように管理しましょう。
- 蓄尿瓶の使い回しせず、患者さん1人に対し1個を使用しましょう。また使用後の蓄尿瓶は洗浄・消毒を行いましょ。
- 陰部洗浄は不快感の緩和、清潔保持、カテーテル刺入部の観察のため定期的の実施しましょ。

感染経路

